

発寒ひかり

保育園だより

2021年  
6月号

巻頭言

先日、豪華なお花を抱えて「園長先生がお辞めになると聞きました。孫二人が大変お世話になりました」とTさんがご挨拶に見えました。Tさんは、民生・児童委員として園児や家庭の問題に関わってくださったり、おじいちゃんと周辺の草取りまでしていただくなど、こちらこそ本当にお世話になった方です。Tさんの上のお孫さんが今、当園で「愛情たつぷりの保育」をしてくださっているあかり先生です。

当園は、園児・卒園児のご家族、卒園者、農家、研究者その他沢山の方々の愛のご奉仕（保育、遊具や雑巾づくり、樹木の手入れ、行事のお手伝い、無農薬有機農産物の提供、研究のご指導等々）に支えられていることに、改めて深い感謝の思いに満たされております。

今年の卒園児の保護者の方々からは、次のようなお手紙（抜粋）をいただきました。「兄と妹の二人が（略）本当に温かく育てていただきました。毎日、安心して仕事場に向かうことができました。ひかり保育園の行事に対する考え方も大好きでした。（略）、ひかり保育園の行事に対する考え方も大好きでした。（略）、保護者の意見を）受け止める部分は受け止め、でも、毅然と命を真ん中に考えて下さった。これにも感謝しています。ひかり保育園で良かったと最後の最後に改めて思うことができました」「卒園する今『暖かいひだまりのような場所』という印象（です。略）子どもの生活リズムや先生方の負担を考えて、延長保育はしない方針とのこと、今、良かったと思います。（略）おやじの会では、園長先生とひぎを交えてお話することができ、先生の人柄や保育園の方針などがよく伝わってきて、とても貴重な機会でした」「私だけではなく、職員への何よりの励ましのお言葉です。

子どもたちに慰められ、癒され、勇気をもらった幸せな日々でした。7月からは、阿部新園長に温かいご支援を宜しくお願い申し上げます。

園長 吉田 行男